



特集

「山の畑(はたけ)プロジェクト」始動! さつまいも畑で交流をする本学生と地域の皆さん(→P4)

2015年度卒業生就職率 **99.5%**!

学生の夢を叶える キャリア支援センター

- 01 特集
- 02 TOPICS
- 04 名市大発見/国際交流/開学70周年に向けて
- 05 学生の活躍/著書・発行物紹介
- 06 受賞関連/寄附顕彰
- 07 イベントカレンダー

DONATION

あなたの力が支えます。 ご寄附のお願い

名古屋市立大学では、高いレベルの教育、研究、医療などの活動を展開し、市民に開かれた大学づくりを実践していくために、寄附金を募集しております。

問合せ: 事務局総務課
tel.052-853-8005

2015年度卒業生就職率 99.5%!

学生の夢を叶えるキャリア支援センター

2016年度卒業生の就職活動は、多くの企業の選考が6月スタートとなり、前年度より2カ月前倒しされ、いわゆる「短期決戦」となりました。本学でも初年次からキャリア支援センターの活用を呼び掛けるなど、教育活動とともに「就活」への支援にも力を入れています。



本学開催企業研究セミナーの様子

キャリア支援専門員が常駐しています!

キャリア支援センターとは?

キャリア支援専門員との個別相談や就職ガイダンスを始め、OB・OG座談会、業界セミナー、企業研究セミナーなどさまざまな支援をしています。これらは中部地区の国公立大学や企業等と連携しながら取り組んでおり、豊かな職業観の醸成を心掛けながら、一人ひとりへきめ細やかに対応しています。

2016年6月の選考開始以降、本学の就職先の特徴である自動車部品メーカー、金融業界を中心に内々定をもらっている状況です。公務員を志望する学生たちに対しても採用試験の最終合格に向けて、面接対策などの支援をしています。まだ就活中の方やこれから就活を迎える学生も、ぜひセンターに足を運んでください。



● 本学が中部学生就職連絡協議会連合会の会長校に選ばれました。

2016年4月現在、中部地区94校と332社の企業、8団体が加盟している同連合会に、本学が2016年度の会長校として選出されました。今後は、大学・企業間の連携をより一層密にした中で、さまざまな事業に取り組んでいきます。

中部学生就職連絡協議会連合会ウェブサイト ▶▶▶ <http://www.chubugakusyuren.jp/>

● キャリア支援センター長が就職問題懇談会の委員に就任しました。

全国の国公立大学の大学団体等で構成する本懇談会(事務局:文部科学省)は、卒業予定者の就職活動の在り方等について検討・協議を行っています。

2015年度卒業生の就職率と主な就職先

平均就職率 **99.5%** (全国の大学就職率 97.3%)

■ 医学部 就職率 100%

就職先	就職者数
名古屋市立大学病院	7人
刈谷豊田総合病院	6人
海南病院	5人
大同病院	5人
豊川市民病院	5人
名古屋市立病院	5人
他	

■ 薬学部 就職率 100%

就職先	就職者数
安城更生病院	2人
大塚製薬	2人
名古屋記念病院	2人
名古屋市	2人
名古屋市立大学病院	2人
ファイザー	2人
藤田保健衛生大学	2人
他	

■ 経済学部 就職率 99.5%

就職先	就職者数
名古屋市	14人
愛知県	8人
アビームシステムズ	5人
岐阜県	5人
愛知労働局	4人
国土交通省中部地方整備局	4人
三井住友海上火災保険	4人
他	

■ 人文社会学部 就職率 100%

就職先	就職者数
名古屋市	14人
愛知県	6人
愛知製鋼	3人
豊田市	3人
他	

■ 芸術工学部 就職率 96.8%

就職先	就職者数
カプコン	3人
豊田自動織機	2人
パナホーム	2人
ラ・カーサ	2人
他	

■ 看護学部 就職率 100%

就職先	就職者数
名古屋市立大学病院	42人
名古屋市立病院	6人
名古屋セントラル病院	3人
大同病院	2人
豊田厚生病院	2人
藤田保健衛生大学病院	2人
南生協病院	2人
他	

TOPICS

名古屋市立大学の最近のトピックス・主な出来事をご紹介します。

DATE 7.8

名古屋市立大学×韓国・ハルリム大学

国際シンポジウム・コンタクトポイント設置合意書調印式が行われました！

2016年7月8日(金)、協定校であるハルリム大学との学術交流の一環として、国際シンポジウムおよびコンタクトポイント(海外拠点)設置合意書調印式を行いました。

シンポジウムでは、医療系をテーマとした内容で両大学の若手研究者12名による研究成果の発表を行いました。発表後の質疑応答で

は活発な議論が交わされ、双方の研究内容について理解を深めると共に研究者同士の良い交流の機会となりました。

コンタクトポイント設置合意書調印式では、両大学の学長により合意書が交わされました。コンタクトポイントの設置により、両大学間の研究者および学生の交流をより一層活発に行います。



シンポジウムを通して意見を交わす両大学研究者



調印式終了後、両大学の関係者が集まり記念撮影

DATE 7.30

文部科学省の2016年度 「共同利用・共同研究拠点」に認定！ 創薬基盤科学技術開発研究拠点 キックオフ・シンポジウムを開催！

薬学研究科附属の創薬基盤科学研究所が、2016年度文部科学省「共同利用・共同研究拠点」に「創薬基盤科学技術開発研究拠点」として認定され、あわせて「特色ある共同研究拠点の整備推進事業～スタートアップ支援」にも補助採択されました。これを記念し、2016年7月30日(土)に「創薬基盤科学技術開発研究拠点キックオフ・シンポジウム」を、医学・薬学・工学の連携について考える「医・薬・工連携フォーラム」を兼ねて開催しました。約150名が参加し、共同研究拠点の主旨及び目的の紹介とともに、日本医療研究開発機構(AMED)の末松誠理事長、東京大学の長野哲雄名誉教授による記念講演を行いました。今後、世界をリードする研究拠点としての発展が期待されています。



研究拠点に認定された創薬基盤科学研究所



参加者からの質疑も活発に行われました

臨床心理士を養成！ 大学院人間文化研究科に 新コース

2017年4月より、大学院人間文化研究科人間文化専攻に臨床心理コースを開設します。このコースは、本学の強みである医療系(医学研究科・医学部附属病院・看護学研究科)の教育資源を活かしながら、名古屋市教育委員会と連携し、「なごや子ども応援委員会」の担い手となるスクールカウンセラー等の臨床心理士の養成を目的とするものです。



DATE 6.1

日本初! 医学部附属病院が最新のMR検査機器を導入

2016年6月1日(水)、医学部附属病院が日本初となる最新のMR検査機器「Ingenia 1.5T MR-RT sim」を導入しました。主な用途は、放射線治療計画を作成することであり、まずは前立腺がんに対し活用する予定です。

■これまでのMR検査機器の問題点を克服

画像に歪みが生じることや、放射線治療を行う際の照射線量分布の計算ができないなど、従来のMR検査機器における問題点が改善されました。また、病巣範囲の明確な描写という従来からのMR検査機器の特長も活かすことができます。よってCT検査機器による撮影画像を用いてきたこれまでより、高精度の放射線治療計画を作成することが可能になりました。



DATE 5.21

大学院看護学研究科

おれんじ会「ピア・サポート」を開催!

2016年5月21日(土)、大学院看護学研究科のおれんじ会主催「ピア・サポート」を開催しました。

昨年実施した「ピア・カンファレンス」で得た児童虐待に関する認識の分析結果報告と、大学生・大学院生を中心とした参加者が同世代同士の「ピア・サポート」として具体的な支援方法に対する意見交換を行いました。



おれんじ会とは?

親準備世代の高校生・大学生を対象とする児童虐待防止に向けた啓発活動のこと。名古屋市共催により大学院看護学研究科 助産学分野の学生が取り組んでいます。

DATE 6.15

名古屋市立大学×瑞穂区役所 名市大初! 区役所との 連携協力協定を締結しました

2016年6月15日(水)、本学本部の所在区でもあり、これまで様々な連携・協力を行ってきた名古屋市瑞穂区役所と連携協力協定を締結しました。今後さらに、双方が多様な分野において連携を展開することにより、大学の知恵と学生の若い力を地域に還元し、魅力あるまちづくりに貢献するとともに、大学の教育・研究活動の充実を図ります。



瑞穂区長 金田利之氏(左)、理事長・学長 郡健二郎(右)

DATE 6.23

滝子(山の畑)キャンパス

名古屋市初! 大学構内に 期日前投票所を設置

2016年6月23日(木)、参議院選挙の期日前投票所が滝子(山の畑)キャンパスに設置され、本学の学生が事務従事者を務めました。名古屋市瑞穂区役所との連携協力協定を結んだことによる、連携事業の一環として行われたものです。

18歳選挙権の導入により、本学の学生を中心に多くの方が訪れていました。最初に票を投じたのは18歳の人文社会学部1年生。大学に投票所があるため、投票することが身近に感じられたと話していました。



初めての経験に緊張した面持ちの中、投票立会人も本学の学生が行いました。

名市大発見!

知れば知るほど好きになる!
名古屋市立大学の知られざる豆知識を紹介します。

第1回 「さつまいも」

「誇りを持ち愛される大学」を目指して、名古屋市立大学の知られざる姿をお届けする新連載第1弾のテーマは「さつまいも」。近年の学生の皆さんには「市大祭」での人気商品「やきいも」としてお馴染みかもしれませんが、また「大学いも」という調理法もあり、大学と何かと関係の深い食べ物ですね。

本学が誕生する1年前の1949年、体育が教育課程に組み入れられました。1950年、現在の田辺通キャンパスに本学の医学部が設置されましたが、終戦直後でもあり、運動場はありません。そのため、戦時中に学生が「さつまいも」を植えていた畑を平らにならして、運動場と称するものを作り、体育の授業を始めたそうです。

そして「今」。今度は滝子(山の畑)キャンパスに、



「さつまいも畑」が長い年月を経て、地域貢献の一環として復活しました。その名も「山の畑(はたけ)プロジェクト」!

これは、キャンパスに隣接した瑞穂区御剣学区の住民と本学の学生が畑を作り、さつまいもを栽培する取り組みで、2016年6月7日(火)、滝子(山の畑)キャンパスにおいて、セレモニーが行われました。

このプロジェクトは、本学学生と地域住民が意見交換をする「おしゃべり茶話会」のワークショップの中で出たアイデアを具体化したもの。収穫物は、11月に行われる市大祭で販売し、次の交流活動の資金にあてる予定です。「さつまいも」を通じた交流が、地域に根を張り、豊かな実をつけ、さらに愛される大学へとつながることを期待したいものです。

(参考文献:名古屋市立大学20年の歩み)



国際交流

INTERNATIONAL ↔ EXCHANGE

忠南大学校総長一行による学長表敬訪問 および交流協定の締結

2016年7月6日(水)、韓国の忠南大学校よりオー・ドクソン総長をはじめとする6名の教職員が本学を訪れ、郡学長を表敬訪問しました。今回の訪問は、新たに大学間交流協定を締結するためのもので、両大学関係者立ち会いの下、大学間交流協定調印式を執り行いました。

今回の締結により、大学間交流を通じて、教育・研究の更なる発展が期待されます。



忠南大学校との協定調印式の様子

バレンシア大学と交流協定を締結

2016年7月22日(金)、スペインのバレンシア大学と大学間交流協定を締結しました。バレンシア大学は1499年創立の州立大学であり、スペインで歴史ある大学のひとつです。

今回の締結により、海外の大学間交流協定校は29校となりました。

For the **70th** anniversary of
2020年で開学70周年
NCU's founding

開学70周年に向けた様々な
取り組みをご紹介します。

大学祭NCU FES.2016で 開学65周年記念映画「儂時計」を上映!

2016年11月13日(日)、滝子(山の畑)キャンパスで行われる大学祭「市大祭」で、開学65周年記念映画「儂時計」を上映します。ミッドランドスクエアシネマで行われた3月の上映会では、定員の10倍以上の申し込みがあった人気作品。この機会をお見逃しなく!

■詳しい情報は本学ウェブサイト
順次公開します。

<http://www.nagoya-cu.ac.jp/>



今年もやります! クロスキャンパス企画

本学の大学祭は4キャンパスで、全8日間行われます。4キャンパス全ての大学祭が合同で行うクロスキャンパス企画、今年はビンゴ形式のスタンプラリーです。それぞれの会場で配られる台紙に、各大学祭のスタンプを集めてビンゴになると景品がもらえます。各学部の特色溢れる4つの大学祭にぜひお越しください。

■大学祭NCU FES.2016ウェブサイトは9月上旬公開予定です。
<http://ncufes.nagoya/>



学生の活躍

平成27年度 成績優秀者表彰式を行いました!

2016年5月13日(金)、2015年度に優秀な成績を修めた41名の学生を表彰する、成績優秀者表彰式を行いました。各研究科長、指導教員、そして保護者らが見守る中、学長から表彰状が手渡されました。代表挨拶では医学部5年の野林大幹さんが「先生方の熱心なご指導、家族のサポートの賜物と心から感謝しています」と謝辞を述べました。今後も学業、そして様々な取り組みに励まれることを期待しています。

■医学部 小塩 喜直 野林 大幹 服部 正隆 左 安棋	■薬学部 泉 和弥 坂部 彩 澤井 優輝 神藤 秀基 中津川 瑛美 中山 和香 福嶋 文徳	■経済学部 王 珮濡 桶谷 弥生 杉浦 理紗 鈴木 帆南 田邊 佳代 照屋 優人 鳥海 由衣 水谷 佳幸 山口 由衣	■人文社会学部 伊奈 葵 大島 愛友 木村 理沙 黒宮 梨帆 武田 りほ 張 希美 黒葛野 隼人 西澤 ありさ 牧野 晃平	■芸術工学部 沖野 凌可 奥野 雄貴 加藤 悠介 小林 祐月 前田 直哉 松永 夏季 黛 由紀子 室田 ゆう 森田 智子	■看護学部 桐生 千尋 吉川 知伽
--	---	--	---	--	--------------------------------

※氏名の公表に同意された方のみ掲載。※敬称略、学部ごと、50音順に掲載。



人文社会学部×名古屋市 多文化共生をめざして 「名市大なごや多文化共生まちづくり会議」を開催!

2016年5月19日(木)、人文社会学部と名古屋市の共催で、「名市大なごや多文化共生まちづくり会議」を開催しました。多文化共生をめざし、どのようなまちづくりをしたらよいのか、学生の視点から話し合い、意見を発表しました。

参加した学生は、事前に名古屋市在住の外国籍の方々にインタビューを行い、会議の中でも実際に聞いたこと、勉強したことを交えながら活発に意見を述べていました。

人文社会学部 “社会を明るくする運動” 推進大会で活動報告!

2016年7月1日(金)、ウィルあいちで、第66回“社会を明るくする運動”愛知県・名古屋市推進大会が行われ、約500名の関係者が参加しました。そのなかで名古屋市立大学BBS会立ち上げ記念発表会が実施され、人文社会学部

4年野中美和さん・亀井美奈さん・小池智絵さん、同3年小嶋啓資さんが、更生保護関係者とのシンポジウムの開催報告や市大祭での活動報告、BBS会の今後の活動について発表しました。



BBS会とは?
法務省の保護局と連携しながら活動している更生保護ボランティア団体のこと。



最近発行された教員の著書・発行物等を紹介いたします。

●教職員の皆様へ…本を出版された方は、今後の誌面で紹介させていただきますので、事務局企画広報課までご一報ください。



BOOK 01

2016年7月 出版:医学書院
「科研費 採択される3要素
～アイデア・業績・見栄え～」

著者:理事長・学長
郡 健二郎



BOOK 02

2016年1月 出版:日本評論社
「マーケット進化論
～経済が解き明かす日本の歴史～」

著者:経済学研究科 准教授
横山 和輝



BOOK 03

2016年4月 出版:中央経済社
「租税の経済分析
～望ましい税制をめざして～」

著者:経済学研究科
教授 森 徹
准教授 森田 雄一



BOOK 04

2016年2月 出版:あいり出版
「ドイツの協同学習と
汎用的能力の育成」

著者:人間文化研究科
教授 原田 信之

PRIZE

受賞

※受賞期間:2016年5月1日~7月31日 ※敬称略、研究科ごと・受賞日順に掲載

■医学研究科



American Urological Association
Annual Meeting 2016
BEST POSTER

腎・泌尿器科学分野 研究員

田口 和己



日本病理学会
100周年記念病理学研究
新人賞

実験病態病理学分野 助教

加藤 寛之

■経済学研究科

The 19th Eurasia Business and
Economics Society(EBES) Conference
The Best Paper Award(Third)

(共著論文での受賞)



教授
岡野 衛士



准教授
稲垣 一之

■人間文化研究科



The 2016 IAENG International
Conference on Operations
Research, Best Paper Award

教授

矢野 均



・空気調和・衛生工学会 功績賞
・第30回振興賞 技術振興賞

准教授

尹 奎英

■芸術工学研究科



第32回 強誘電体応用会議
優秀発表賞

准教授

青柳 忍



日本保全学会
日本保全学会論文賞

医療デザイン研究センター 助教

寺田 隆哉

■システム自然科学研究科



■看護部

日本看護協会
第4回 カンゴサウルス賞



2013年度から2015年度にかけて
取り組んできた「看護職のワーク・ラ
イフ・バランス推進ワークショップ」事
業の実績が高く評価されました。

寄附顕彰

※五十音順。2016年4月1日から6月30日までにご寄附いただき、公表に同意された方。
※インターネットからお申込みいただいた方につきましては、クレジットカード会社または決済
代行会社から本学へ入金された日が上記期間に該当する方。
※古本募金によりご寄附いただいた方につきましては、提携会社から本学へ入金された日が上記
期間に該当する方。

大学振興基金へのご寄附ありがとうございました。

■個人

50,000円以上

平岡 翠 様

10,000円以上

井上 雅雄 様、加藤 清文 様、中村 耕治 様、
松村 正 様、宮澤 実里 様、山本 雅也 様

5,000円以上

倉地 勝鎔 様、西 達夫 様、花木 道治 様

非公表

秋田 哲哉 様、天池 雅彦 様、梅村 益美 様、
大久保 賢治 様、大谷 雅史 様、緒方 虎登 様、
奥山 誠 様、風間 裕子 様、加藤 孜 様、
鎌倉 達也 様、亀田 匡史 様、絹川 敬吾 様、
小林 光 様、篠田 英幸 様、杉江 愛生 様、
杉澤 浩文 様、千田 勝二 様、千田 治光 様、
高市 明美 様、田下 浩二 様、都島 光代 様、
寺山 雅博 様、中村 雅之 様、西野 彰二 様、
平丸 秀昭 様、福富 妃菜 様、藤井 康史 様、
松村 浩二 様、三宅 壮一 様、森田 和子 様、
森田 潤 様、森山 友子 様、山田 高資 様、
山本 喜通 様

■団体

1,000,000円以上

岡谷鋼機株式会社 人事総務本部 本部長 内田 和輝 様
名古屋鉄道株式会社 取締役社長 安藤 隆司 様

100,000円以上

東海岩手県人会 様

非公表

医療法人輝山会記念病院 理事長 土屋 隆 様
かめのご会 様

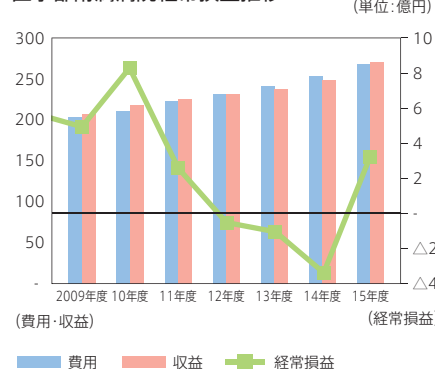
医療法人輝山会記念病院 理事長 土屋隆様より、
開学65周年記念事業に対して、高額のご寄附を
いただきました。そのご厚意に対し、都理事長より
感謝状が贈呈されました。



医学部附属病院 4年ぶりに黒字を達成

2015年度決算における医学部附属病院の経
常損益は、約3.1億円の経常黒字となり、
2014年度に比べ、約6.4億円経常損益が改善
しました。また診療収入が250億円を超え、
2014年度に比べ約15.6億円の増収となりま
した。これは法人化以降最高の増収額にな
ります。

医学部附属病院経常損益推移



イベント参加者募集!

名古屋市立大学が主催するさまざまなイベントの情報をお届けします。ぜひご参加ください。

■内容・場所・申込方法等の詳細は、ウェブサイトをご覧ください。

開催日	内容	時間・場所・費用	申込方法
9.25 SUN	第25回 患者さんと御家族のための腎臓病セミナー -腎不全にならないためには-	13:30~16:00 桜山(川澄)キャンパス医学部附属病院 病棟・中央診療棟3階大ホール 費用:無料	申込不要
10.1 SAT-11.26 SAT	市民公開講座(9回)	各キャンパス 費用:各回一律500円 ※詳しくはウェブサイトをご覧ください。 http://www.nagoya-cu.ac.jp/science/contribution/event/cat02.html	
10.26 WED 11.2 WED 11.16 WED	大学発!ハッピー子育て講座(3回)	10:30~12:00 桜山(川澄)キャンパス 費用:各回一律500円 ※詳しくはウェブサイトをご覧ください。 http://www.nagoya-cu.ac.jp/science/contribution/event/cat01.html	
10.30 SUN	第5回 市民公開講座 高血圧の管理と健康長寿	13:30~15:30 桜山(川澄)キャンパス医学部附属病院 病棟・中央診療棟3階大ホール 費用:無料	申込不要
11.11 FRI	なごや看護生涯学習公開講演会 「地域に密着した在宅ケアの実際 医師・歯科医師・看護師・栄養士と 連携した食べることへの支援」	18:00~19:30 桜山(川澄)キャンパス医学部附属病院 病棟・中央診療棟3階大ホール 費用:500円	インターネット(名古屋市電子申請サービス)または FAXのいずれかの方法でお申し込みください。 看護実践研究センターウェブサイト http://www.nagoya-cu.ac.jp/nurse/center/ FAX:052-853-8042
11.20 SUN	第6回 炎症性腸疾患に関する医療講演会	10:30~12:10 桜山(川澄)キャンパス医学部附属病院 病棟・中央診療棟3階大ホール 費用:無料	申込不要
11.23 WED	第21回 経済研究所公開シンポジウム 「いまから考えよう、20年後の老後」	13:50~16:30(予定) 桜山(川澄)キャンパス医学部附属病院 病棟・中央診療棟3階大ホール 費用:無料	インターネット(名古屋市電子申請サービス)または 往復はがきでお申し込みください。 〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1 名古屋市立大学 山の畑事務所「公開シンポ」係 経済研究所公開シンポジウム ウェブサイト http://www.econ.nagoya-cu.ac.jp/~kenkyujo/event/sympo2016.html ※当日参加も受け付けます。

サイエンスカフェ in 名古屋

開催日	内容	時間・場所・費用	申込方法
9.16 FRI	第113回 「101年目に学ぶアインシュタインの相対性理論」 講師:システム自然科学研究科 准教授 青柳 忍	18:00~20:00 中区栄 ナディアパーク内 デザインセンタービル7階 7th café(セブンスカフェ) 費用:600円 (飲み物+お菓子)	お名前・ご住所・ご希望の回(開催日)を ご記入の上、お申し込みください。 メール: scicafe@nsc.nagoya-cu.ac.jp TEL:052-872-5802 FAX:052-872-1531 ※開催日の翌週から、 次回開催分の受付を開始いたします。
10.21 FRI	第114回「動物の不思議-特殊機能の進化-」 講師:システム自然科学研究科 教授 熊澤 慶伯		
11.18 FRI	第115回「ズーノーシスって何だろう? ~ヒトと動物のウイルス感染症について知ろう~」 講師:日本大学生物資源科学部 鈴木 由紀氏	定員:先着30名	

NCU FES. 大学祭 2016 開催

2016/10/22 SAT → 11/13 SUN

薬学祭	芸工祭	川澄祭	市大祭
田辺通キャンパス 10/22 SAT・23 SUN	北千種キャンパス 10/29 SAT・30 SUN	桜山(川澄)キャンパス 11/5 SAT・6 SUN	滝子(山の畑)キャンパス 11/12 SAT・13 SUN

ご意見・情報
募集中!

<本学教職員の皆さまへ>

広報誌「創新」のご感想や掲載したい情報を、ぜひ事務局企画広報課までお知らせください。
また、広報に関する報告・相談には、教職員限定サイト「広報ホットライン」をご活用ください。

ご協力ください

敷地内・周辺道路は禁煙です。

